

デザイン思考とシステム思考からアイデアを出し、持続可能な地域活性化の形を実現させるため、学生が企業と行政をつなぐ

神戸親和女子大学 岸上研究室

《三田市の現状》

・ 定住人口が緩やかに減少している

・ 若者の人口が減少

① 40～64歳の人口と比較して15～39歳の人口が約1万人少ない

② 65歳以上の高齢者と15～39歳の人口がほぼ同じである

③ 15～39歳の人口は5年前より5千人減っている

(三田市地区別年齢別人口構成表 令和2年10月)

<https://www.city.sanda.lg.jp/tiikifukushi/documents/r0210.xls>

・ 市民・行政・企業の関係が薄い

・ 三田青磁の認知度が低く、陶芸家・伊藤瑞宝さんに続く後継者がいない

《課題》

・ 市民・行政・企業がつながりをもつことで、三田市の関係人口を増やす
→ 地域活性化・持続可能な地域づくりへ

・ 三田青磁づくりへの環境整備・サービス提供
→ 知名度を上げ、後継者を育てる

《解決策》

① 三田青磁ホームページの設立

② 三田青磁デザインコンテストの開催

③ 3Dプリンターで効率化を図る

＜デザイン思考のプロセス＞

